

平成23年度 第1回新津駅前地区まちづくり 勉強会を開催！

第1回「新津駅前地区まちづくり勉強会」が10月17日に開催され、新津駅前商店街(協)関係者や新津本町1丁目町内会関係者等25名が出席しました。

本事業は、当会議所が平成21年度と平成22年度に新潟市に助成事業を申請し実施いたしました。本年度は、「新津本町1丁目町内会」が事業主体となり、新潟市に申請し実施されました。

第1回目は、「街並み景観を考えるワークショップ」として開催されました。全体概要と達成目標は、昨年度の「夢プラン」及び8月に実施したイベント「鉄道商店街」の結果を踏まえ、駅前通りの街並み景観をより具体的に検討することとしました。商店街の写真を使用

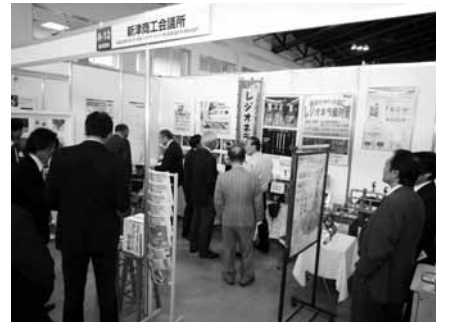


そしてグループワークでの検討結果を発表し合いました。

新津商工会議所工業部会(5社)が 新潟国際ビジネスメッセに出展しました！

去る10月27日(木)、28日(金)に開催された「新潟国際ビジネスメッセ」に当所工業部会より5社が出展しました。

この展示会は地域や企業規模を問わない商談型産業見本市です。当所としては初めての出展でしたが、当所のブースには多くの来場者があり、出展した事業所の新製品や技術を内外へPRできたと思います。



当所工業部会共同ブースの様子

なお、当所工業部会の出展者は次の通りです。

- ・(有)遠藤工業所
- ・(株)力サイ
- ・新潟バイオリサーチパーク(株)
- ・(株)満日製作所
- ・(株)和光硝子

今後とも部会活動の活性化に向けて取り組んで参ります。

女性会 だより 平成23年度新潟県内商工会議所 女性会合同研修会を開催

去る10月21日(金)割烹新森において、平成23年度新潟県内商工会議所女性会合同研修会が行われ、加茂・新発田・新潟・五泉・小千谷・新津の6女性会が一同に集まり、総勢100名以上が集まりました。



新津松坂協会様による踊り



挨拶する土田会長

今年度は、新津女性会が主幹の年であり、土田会長の挨拶の後、東京銀座の赤坂宮取締役営業

本部長の佐野由美子氏による「人脈の作り方と生かし方」と題したご講演を頂き、本場に役立つ名刺の使い方やビジネスシートの使い方やビジネスシートの準備・予習についてなど、プロのコミュニケーションについてお話しいただきました。

第2部の交流パーティーでは、馬場欣一会頭の挨拶に始まり、アトラク

浜松全国大会に 参加して

シオンで新津松坂協会様より生の新津松坂を披露していただくなど、盛況に開催されました。

去る10月6日7日静岡浜松市のアクロスホテル浜松にて、第43回全国商工会議所女性会連合会浜松全国大会が開催されました。

今年度は、3月11日の東日本大震災の影響で開催も一時危ぶまれましたが、全国から総勢約2700名という多くの会員が集まり、2会場に分かれて開催されました。

1日目のパーティーでは、「音楽のまち浜松」にちなんで、「ゴスペルやエレクティオン奏者による演奏、さらに福島県フラダンスを披露するなど、会



講演する鈴木修氏



浜松全国大会にて

場は熱気に包まれました。2日目の全国大会では、ものづくりの町でもある浜松を代表してスズキ(株)代表取締役会長兼社長鈴木修氏による「経営雑感」と題してご講演いただきました。

会員増強運動実施中!!

新津商工会議所では、「会員増強運動」を実施しております。地域経済の発展を目指したさまざまな事業を活発に行っております。一方では、会員の方々からの意見を国・県・市の施策に反映させるべく、建議・要望活動も積極的に行っております。個人や一企業だけでは解決できない税制問題や中小企業施策などさまざまな経営者の声を国等への施策に反映させるためにも、会員数の拡大による組織力の強化が必要です。

【会員のメリット一例】

- ★各種公的資金融資の斡旋・資金繰りの相談
- ★経営や技術に関する相談
- ★青色申告の記帳・決算申告の相談・指導
- ★経営講演会・研修会の受講
- ★各種共済制度への加入
- ★健康管理事業・貸室などは会員料金で提供
- ★毎月発行の広報による情報の提供等々



すべて商工会議所におまかせください!

詳しくは新津商工会議所まで

TEL(0250)22-0121

新潟市サポーターズ倶楽部の東京サポーターズミーティングで “魅力”ある～鉄道のみち新津～をPRいたしました!!

第11回新潟市サポーターズ倶楽部の「東京サポーターズミーティング」が10月21日(金)に東京の信濃町で開催され、秋葉区より小黒和弘秋葉区長、春日忠男新津商工会議所副会頭他6名が参加し魅力ある「鉄道のみち新津」をPRしてまいりました。

倶楽部の目的や趣旨は「新潟市を愛するものが集い、新潟市の様々な魅力を全国、そして世界に発信するとともに、会員相互の親睦と連携を深めることで、会員が楽しく新潟市のシティセールスの一翼を担い、新潟市の振興・発展を目指す」となっており、また、倶楽部の事業については総会やサポーターズミーティングの実施、新潟市に関する特定のテーマで有識者による講演や、市長を交えての意見交換などを実施しております。

今回のミーティングの第1部では最初に代表幹事である青木邦雄氏(元JR新潟支社長)よりあいさつがあり、続いて篠田昭市長と白山弘子四谷JR駅長による『私にとっての「鉄道」と「新潟」』をテーマした対談が行われました。

対談終了後には、小黒区長より「鉄道のみち新津」の歴史や見どころや平成24年度のサポーターズツアー候補地に秋葉区を是非加えていただきたい旨のPRと誘客宣伝をいたしました。続いて、林龍太郎新津商工会議所青年部会長より再度「鉄道のみちにいつ」のPRがありました。

そして、第2部では会員同士による交流会が行われましたが、8名の参加者が各テーブルを回り参加されたサポーターズの皆さんと交流を深めたり「魅力ある秋葉区のPR」をいたしました。

